

## 見た 知った 希望持てた JCPサポーターまつり



### 社会主義・共産主義に進んでこそ、「人間の自由」「人間の解放」は、全面的に実現できる

世界に目を向けると、新型コロナ・パンデミックのもとで、「資本主義をこのまま続けていいのか」が大問題になっています。

いま私たちが直面している労働苦、格差の拡大、環境の破壊などの根っこには、人間が人間を搾取するシステム、「利潤第一主義」のシステム、つまり資本主義というシステムの矛盾が横たわっています。この矛盾が新型コロナ・パンデミックのもとでむき出しの形で、いま噴き出しているんです。

みなさん。人類の歴史は資本主義で終わりでしょうか。私たちはそう考えません。資本主義という矛盾に満ちた、苦しみに満ちた社会で人類の歴史は終わりだとは考えていません。人類はこの社会を乗り越えて、さらに先の社会——社会主義・共産主義の社会に進む力を持っている。これが私たちの展望です。

もちろん、それは、つぶれてしまった旧ソ連やいまの中国のような自由もなければ民主主義もない、そういう社会ではありません。

資本主義のもとで、人民のたたかいによって勝ち取った自由と民主主義をすべて引き継ぎ、豊かに花開かせる社会。すべての人間が自分の持っている能力を自由に、全面的に、生き生きと発展させることのできる社会。それが私たちの目指す理想社会です。

まずは、資本主義の枠内での民主的改革に力をつくしつつ、社会主義・共産主義に進んでこそ、「人間の自由」、「人間の解放」が全面的に実現できるということを大いに訴えていきたいと決意しています。

---

<しんぶん赤旗電子版 12/29>

### 社会主義・共産主義社会って？

#### 一人一人の力が自由に花開く社会です

Q 共産主義になると「人々が怠けて失敗する」というイメージがあるのですが、日本共産党が目指す社会主義・共産主義の社会ではどうなんですか？

A 日本共産党が目標にする社会主義・共産主義の社会とは、誰もが自分の持っている力を自由に全面的に花開かせることのできる社会です。

そのための変革の中心が「生産手段の社会化」です。平たく言えば、働く人が主人公の社会を作ろうということです。働く人が、強制されるのではなく、自分たちの発意で労働していく社会を作っていこうというのが私たちの大構想なのです。そうなれば働くことが喜びとなるのではないのでしょうか。

「生産手段の社会化」によって、人間による人間の搾取をなくし、社会のすべての人が平等に生産活動にあたるようにします。1人当たりの労働時間は大幅に短縮されます。自由な時間が増えれば、一人ひとりの人間は自分の能力をもっと発達させることができ、それによって社会はあっという間に発展することができるでしょう。ここに日本共産党がめざす社会主義・共産主義の核心があります。

「共産党」というと崩壊した旧ソ連をイメージする人もいますが、旧ソ連では働いている人が主人公どころか抑圧された存在でした。

日本共産党は綱領で、「社会主義・共産主義の日本では、民主主義と自由の成果をはじめ、資本主義時代の価値ある成果のすべてが、受けつがれ、あっという間に発展させられる」と明記しています。旧ソ連や現在の中国にみられる覇権主義や人権抑圧とは無縁の社会です。

「労働党」や「共和党」などの政党名は各国にあります。それぞれ実態は異なります。「共産党」についても同じことです。日本共産党はこれからも、“共産主義の本来の姿”を伝えていく努力をしていきます。